

桐生西ロータリークラブ週報



2018-19年度RIテーマ **バリー・ラシンRI会長**

BE THE INSPIRATION インスピレーションになろう



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-22-9155
 URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi FAX 0277-44-2777
 会長 正田恵一 幹事 浦野幸子 **クラブ会報・雑誌担当 鳥島隆一**
 公共イメージ委員長 加藤 努 委員 羽鳥 隆、金子福松(歴史編集・IT-CICO担当)、塚本 貢、唐澤雅弘

No. 2140

2018年11月16日発行

第2269例会 (2018・11・9) 報告

- | | |
|---------------------|--------------------------------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 食 事 |
| 2. ロータリーソング | 8. 委員会報告 |
| 3. 出席100%表彰・誕生・結婚祝い | 9. ロータリー財団月間に因んで
ロータリー財団担当 井本万里子君 |
| 4. 会長の時間 | 10. 新会員卓話 新島 健介君 |
| 5. 幹事報告 | 11. 点 鐘 |
| 6. 乾 杯 | |

◆出席100%表彰

〈2年〉
藤本千恵子君



◆誕生祝い



中野幸三郎君、天沼一夫君、船戸義澄君、小林恵司君、
東郷 学君、栗原秀一君、河内良範君

◆結婚祝い



鳥嶋隆一君、根本正則君、正田恵一君、前原榮一君、
東郷庸史君、船戸義澄君、東郷学君、
向田靖君、新井淳一君、小林聡君

◆会長の時間

正田会長

- 11月2日の桐生赤城RC第1000回記念例会に浦野幹事と出席して参りました。とても活気のある明るいクラブで、子クラブというよりも兄弟クラブの様に成長され、今後は共に歩んで行きたいと思いました。
- 先週もお伝えしましたが、姉妹クラブのフィリピン・マンダロンRCの創立55周年記念パーティが今晚開催されます。国際奉仕・友情交換担当の青山会員と事務局の清水さんが現地に行っております。
- 明日土曜日、ロータリー財団補助金管理セミナーが前橋商工会議所で開催されます。当クラブから高森地区補助金委員と私、新木会長エレクト、山形副幹事、藤本抛金委員長の5名で出席して参ります。
- 14日(水)にチハヤチャリティゴルフコンペが太田双葉カントリークラブで開催されます。当クラブゴルフ部の中野・花房・羽鳥・田崎・江原各パスト会長・塚本会員・社会奉仕担当の新井みゆき君、中里会員の8名が協賛参加致します。

◆幹事報告

浦野幹事

- ◇家住パスト会長より自宅となった柿を頂きました。昼食のデザートとしてお召し上がり下さい。
- ◇13日(火)大泉RCクリスマス会の練習があります。
- ◇次週例会終了後、例会運営委員会を開催します。
- ◇下記のものが届いております。
 - ・つつじヶ丘チャリティ落語会のご招待券とご案内
 - ・東日観光よりハンブルグ国際大会参加旅行のご案内
- ◇例会変更のお知らせ 該当なし
- ◇クラブ会報が到着しています
桐生RC 9/29・10/22 桐生赤城RC 10/23

◆乾 杯

藤本抛金委員長



本日は出席100%の表彰を頂きまして誠にありがとうございます。一昨年の11月4日に入会して丸二年経ちました。天沼年度はニコニコBOXを担当させて頂き、正田年度では抛金委員長という大役を頂きました。まだまだ勉強不足で余裕がなく夢中でやっています。

一つの目的に向って皆で取り組んでいるのは、何才になっても良いなあ、と思っています。また西クラブの皆様のお優しいやさやかさが、私が例会に来る足を運ばせてくれます。

それでは、本日お祝いを頂いた皆様のご健勝と、会員皆様がこの冬風邪をひかずに乗り切れる事と、クラブの発展を祈念致しまして、乾杯！

◆食事メニュー 1287キロカロリー

ポテトサラダ、茄子と豆腐の麻婆ソース、ひじき、白飯、玉子スープ、ケーキ、桃ゼリー

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告

会員総数62名 (出席免除者11名の内7名出席の為)
出席率対象者58名、出席率対象者出席人数45名
欠席者13名(内前メイク4名) 出席率84.48%
前々例会修正出席率91.94% (最終欠席者5名)

□拠金委員会

◇ニコニコBOX 奥村ニコニコBOX担当

新島健介君の新会員卓話を楽しみにしています
正田君、浦野君、佐々木君、
新木君、中島君、新井(み)君
井本さん「財団に因んで」宜しくお願いします

阿左美君、坪井君、乾君
誕生祝いを頂いて 中野(幸)君、天沼君、小林(恵)君、河内君
結婚祝いを頂いて 前原君、鳥嶋君、東郷(庸)君
結婚誕生祝いを頂きありがとうございます 東郷(学)君
結婚51年です。女房が強くなりました 根本君
東郷先生受賞おめでとうございます 野村君
リンゴジャムを作ってみました。まずまずの出来でした
山形君

富山県魚津市でラグビーの全国大会参加してきました
花房君
リサイクル募金にご協力ありがとうございます 船戸君

◇ロータリー財団 中里拠金委員

新島健介君の新会員卓話を楽しみにしています
花房君、阿左美君、佐々木君、乾君
井本さん「財団に因んで」宜しくお願いします

奥村君、新木君、藤本君、新井(み)君、
山形君、近藤君、中島君、坪井君
誕生祝いを頂いて 中野(幸)君、天沼君、栗原君、河内君
結婚祝いを頂いて 前原君、鳥嶋君
今月は財団月間です。お心遣いはすべて財団BOXにお
願ひします 正田君
ロータリー財団月間に因んで 金子君、根本君
ライラ研修、無事終わりました 野村君
野村さんライラ研修ありがとう 浦野君
「にんげん」を配布したあと花を植えていたおばあさんに、
頂いたきゅうりをおすそ分けしたところ、スットンきょうな
顔でとても嬉しそうにありがとうと言いました 船戸君

◇米山奨学 石戸米山担当

新島健介君の新会員卓話を楽しみにしています
前原君、近藤君、佐々木君、天沼君、山形君
新木君、阿左美君、中島君、新井(み)君
井本さん「財団に因んで」宜しくお願いします

坪井君、浦野君、前原君、中島君
今晚開催されるマンダロンRC55周年の夜間祭典
を祝して青山クラブ国際奉仕・友情交換担当と清水さん
が参加する予定です 正田君

誕生祝いを頂いて 河内君
結婚祝いを頂いて 根本君、鳥嶋君
結婚・誕生祝いを頂いて 河内君
※誕生日ローソク吹いて立ちくらみ 野村君
チハヤチャリティゴルフコンペ参加協賛ありがとうございます 石戸君

ロータリー財団月間に因んで



ロータリー財団担当

井本万里子君

今年度ロータリー財団担当の井本です。今月は「ロータリー財団月間」ですので、財団についてお話ししたいと思います。

まず、ロータリー財団とは何をしているのか？それは、皆さんからの寄付を集めて奉仕活動に役立てています。特に最優先事項は「ポリオ撲滅」です。ポリオウィルスが感染するのはヒトだけです。主に5歳以下の子供が罹患します。何故ならば予防接種が十分に行きわたっていない可能性が最も高いからです。2018年のポリオ野生株の症例数は、2カ国（アフガニスタン、パキスタン）で、1985年以来99.99%までポリオの症例が減少しました。撲滅まで目前に迫っている状況です。ロータリーの友11月号P18～27に詳しくのっています。是非お読みになって下さい。

次に、地区補助金、グローバル補助金を使用して、「世界でよいことをする」ことです。今年度は地区補助金事業として「希望の家支援事業」でヘッドスバの贈呈をしました。これにより利用者さんが快適に過ごすことができると共に、スタッフの方の負担軽減が図られます。この様に地域に密着した支援ができるのもロータリー財団のお陰です。

グローバル補助金とは、6つの重点分野 ①平和と紛争予防/紛争解決 ②疾病予防と治療 ③水と衛生設備 ④母子の健康 ⑤基本的教育と識字率向上 ⑥経済と地域社会の発展における奉仕活動の持続可能性を高めることです。具体的には、桐生西RCはフィリピンの障害者が自立できるための支援や、タイの飲料水のための濾過装置設置などがあります。本日も青山会員と清水事務局がフィリピンに行っています。これもグローバル補助金の関係です。世界の人々と一緒に手を取りあって活動して行くという目標でもある訳です。

さて、机の上の小さな缶に入っているピンクの袋がR財団の拠金袋です。この中に年間180\$ (20,400円) 内30\$ (3,400円)がポリオ撲滅へ、つまり袋の6分の1がポリオ撲滅に、他が補助金活動等です。

10月26日に宮内ガバナーの公式訪問がありました。例会後、理事役員各委員長・担当のクラブ協議会がありました。その中で、拠金のやり方についての話がありました。宮内ガバナーのところでは年会費と一緒にロータリー財団・米山奨学の年間目標額を集めていて、普段はニコニコBOXのみとの事でした。その為、年間目標額は100%を達成しているそうです。

その協議会終了後、金子バスト会長より以前桐生西RCでも会費と共に拠金を集めようとしたが、RCの精神に反するという事で中止になったそうです。その後、星野バスト会長、根本バスト会長にお聞きしました。同意見でした。

2歳児を見つけたスーパーボランティア尾畑さんの様に、一人で出来れば良いですが、私達は無理です。そこで寄付という形で集めて奉仕活動に役立てています。お蔭で世界中に奉仕活動ができます。善意の寄付ですから会費と共に集めるのは疑問です。しかし、現在R財団寄付は目標額の50%しか達成出来ていません。100%を

達成する事を目指すのであれば、宮内ガバナーの方法も良いのかもしれませんが。このことは次年度の課題として頂きたいです。

さて、最後にお願ひですが正田年度も後半です。行事も多く拠金を出来る例会が月に平均2回位です。残念なことに今日まで0円の会員もおります。これから目標額に達していない会員には、拠金委員長より催促が行くと思ひますが、気持ちよくご協力をお願いします。特に新会員の方は入会時に聞いていないという声を多く聞きます。入会時の説明には、特に拠金のことをよく説明して頂きたいと思ひます。

根本研修リーダーの卓話で、ロータリーで何をするのか？ロータリー財団の寄付と奉仕活動こそが、その答えの一つだと思ひます。

お一人お一人が、今一度、自分の拠金の確認をして協力して頂けたらと思ひます。また、ニコッとしたりホッとしたりする様な一言が書いてあると、とても良い拠金だと思ひます。ご清聴ありがとうございました。

金子福松パスト会長のコメント

先程、井本さんからロータリー財団、ニコニコ、米山の3つの拠金を、会費と一緒に集めたらどうかのお話がありました。

確かに理屈はわかります。桐生南RCは大分前からそうしています。税務関係で会社の経費で認められるとかで、私も若い頃、そうしてもらったらありがたいと思ひた時もありました。

でも、当クラブでは先輩方がよく検討して、それはやっぱり善くないということで否決した訳です。

その理由は、毎回、袋に入れて拠金する際、コメントを書いて寄付します。それが善意の表れとして発表され、会員に周知されて、会員間のコミュニケーションの一部になるのではないかという意見もありました。

自分から進んで寄付をするという気持ちになつてもらわないと、ロータリアンの拠金の趣旨に沿わない事になります。

ですから、当クラブは今迄通り、拠金委員会に寄付して頂きたいと思ひます。



新会員卓話



新島健介君
(総合保険)

「現在までの自分... これからの自分」

皆さん、こんにちは。浦野幹事のご紹介で今年6月に入会をさせて頂きました新島健介でございます。改めまして、宜しくお願い致します。

本日、先輩ロータリアンの皆様の前でお話しをさせて頂く事に、大変緊張をしております。

今回、「現在までの自分、これからの自分」という演題で自己紹介も兼ねまして、自分の言葉でお話しさせて頂きます。また、桜田五輪大臣の国会答弁の様に「あたふた、しない様、気を付けながらお話をさせて頂きたいと思ひますが、「あたふた、した時は笑顔で乗り切りたいと思ひます。」

僕は1967年8月4日、父 新島徳太郎、母 圭子の長男として桐生市相生町でこの世に生を受けました。血液型O型、干支はひつじ、星座はしし座でございます。

幼少期は、両親・親戚から大変可愛がって頂いていたようでございます。ただ、身体の方はあまり丈夫でなく、小児喘息に苦しんでおりました。今、思い出しても喘息によるあの苦しさは一生忘れることはできません。

夜中に喘息の発作が起きると横になって寝ることが出来ず、心配した母が一晚中背中をさすってくれたのを覚えています。喘息の治療はアレルギー反応のある食べ物の制限と生活環境の改善と減感作療法と言われるアレルギーに徐々に免疫ができる治療法でした。

僕の食べ物制限は、大豆類・鶏肉・卵・牛肉・牛乳という成長期に必要なもの全てに近いくらい制限が掛かりました。そして、生活環境でもハウスダスト・ダニ・絹とかもダメでして、原因となる物を出来るだけ排除しての日常生活でした。

特に日常生活で嫌だったのは、小学校の時の給食の時間でした。クラスみんなはメニューの違う温かい給食を毎日美味しく当たり前の様に食べていましたが、僕だけ冷めた栄養の無さそうなお弁当で、クラスみんなから好奇の目で見られていたような気がしました。

そんな生活が中学1年頃まで続き、ついに耐えかねた僕は強硬手段に出るのです。そうです。給食を食べてしまったのです。その事を切っ掛けに様々な事に緩くなっていった結果、理由はわかりませんが喘息も影をひそめていきました。

ただ、それまで成長期に必要な栄養を取れなかった代償は大きく、DNA的にみるともっと背が伸びる予定でした。家族の身長はそれぞれに父175cm、母160cm、弟180cm、妹173cm、僕170cmという身長です。今更考えても仕方ないのですが、幼少期からの食事制限のせいにしたいくなります。お蔭で現在は、健康を維持できるようになり、人並みの日常生活が普通に出来る様になった事には感謝しております。

また、16才位から20才頃まで人間が荒れていた時期がございましたが、長くなってしまいそうなので今回は省略させて頂きます。

(株)アルファーマメディカル

代表取締役 栗原 秀一

みどり市大間々町大間々21-3

TEL 0277-32-3974

(株)さくら保険ホールディングス

取締役 前原 栄一

桐生市錦町1-6-38

TEL 0277-20-6110

《次例会予告》

11月30日(金) 釜山新西面RC歓迎夜間例会
点鐘 午後6時30分、会場 桐生プリオパレス

11月23日(金)は祝日のため休会です

そして、現在の家族ですが、妻・弘美、中学2年の長男、小学5年の長女の4人家族です。長男は電車おたくで中高一貫校に通っております。長女は地元クラブチームでバトミントンに妻共々燃えております。そして僕は体型維持と健康維持のためにトレーニングジムに週2回通っていきまして、今ズンバというダンスレッスンと軽い筋トレをしています。趣味だとは思っておりませんが、あくまで体型維持と健康維持のためだと思っております。ジムに通う切っ掛けとなったのが、20代半ばにスキーで転倒をし、右膝の内側靭帯と前十字靭帯を切ってしまう大怪我をした事でした。入院して手術をしてリハビリをしましたが、又なにかの拍子に切れてしまうのではと不安でたまりませんでした。その結果、貧弱な体ではダメだと思いジムに通い始めました。通い始めて今年で20年目になりますが、まだまだ通過点だと思っていますし、出来れば一生通い続けたいと最近思っています。

それから趣味ですが、興味を持ったもので今現在まで続けているものは車でしょうか。あまり高級車ではありませんが、自分の趣味趣向で選択をしています。乗っていて楽しい車が好きです。車に関しては、カーグラフィックという雑誌を毎月購読しております。保険という仕事柄、雑学が稀に役立つ事もありまして、自動車保険の商談をする際にお客様と車の話が出来、お役に立てることが嬉しく感じます。

また、ゴルフもあまり上手くありませんが楽しさ重視でやっております。ゴルフは自己流でYouTubeを見たりしてイメージトレーニングなどしておりますが、上手くなりませんね！

さて、先日入会当初に阿左美メンターより手渡された「今日からロータリアン」という教科書をパラパラと読んでおりました。そこにロータリーが1905年にシカゴで青年弁護士ポール・ハリスによって創設された事、現在全世界で120万人を超える会員からなるネットワークであり、献身的な奉仕活動を行う世界的な団体である事を知りました。

個人的には、寄付や奉仕活動として細やかながらユニセフと国境なき医師団に毎月協力をさせて頂いております。また献血にも定期的に協力しております。職業団体によるボランティア活動にも機会があれば参加させて頂いております。

まだ入会させて頂いて日も浅くロータリーについて知らない事が沢山ありますが、僕も今年で51才になり、改めて自分の生きてきた過去を振り返り、これからの自分の生き方を仕事も含めて考える時期なのだと思います。俗に言いますと、次のステージの切っ掛けが、今回入会させて頂きましたロータリークラブなのかと感じました。

現在、僕はみどり市笠懸町で総合保険の代理店として事業を営んでおります。1994年に三井住友海上の前身であります三井海上に研修生として入社しました。3年間の研修期間を終えた1997年12月に桐生三井21として独立を致しました。

当初は個人事業主で事業を営んでおりましたが、2008年1月31日にK&N株式会社として法人を設立致しまして、今年で創立10年目となります。スタッフ3人の小さな組織ですが、3つの理念

1. 私達は次の世代へつなげる仕事、生き方をします。
1. 革新は成功の礎です。
1. 相互協力を信条とします。

この3つの理念を基本に、お客様の幸せ、仕事の通じての社会貢献、次の世代へつなげる仕事を心掛け、スタッフ全員の幸せの実現のために日々活動しております。どの業界も進歩や変化の速い時代背景ではありますが、常にアンテナを張り、様々な情報収集が出来る様に最近心掛けております。

そして最後になりますが、ロータリアンという形で職業人として、人として、勉強できる機会を与えて下さいました正田会長、浦野幹事はじめ桐生西ロータリーの皆様に感謝致します。

雑駁ではございますが、卓話とさせて頂きます。ご清聴ありがとうございました。

R財団補助金管理セミナーに出席



ロータリー財団補助金管理セミナーが11月10日(土)12時15分からの昼食後、午後1時～5時まで前橋商工会議所会館で開催されました。

当クラブから、地区補助金委員の高森勉君、正田恵一会長、新木明夫会長エレクト、藤本千恵子抛金委員長、山形剛副幹事の5名が出席しました。

今回のセミナーでは、12月21日締切の次年度実施の地区補助金申請について、変更になった点に重点をおいて説明がありました。

また、分区毎に分かれての分区協議会では、高森委員を中心に、桐生4RC各クラブの地区補助金事業の進捗状況など情報交換や意見発表を行いました。

マンダロンRC創立55周年行事に出席

姉妹クラブのフィリピン・マンダロンRC創立55周年の一連の行事が11月8日(木)～10日(土)に開催され、国際奉仕友情交換担当の青山豊会員と清水紀楊子事務局長で参加して参りました。

8日夜には姉妹クラブのウェルカムパーティが、9日はグローバル補助金事業を行っているステッピング・ストーン財団の現地視察が、その夜マンダロン市のワン・シャングリラ・プレイスという豪華会場で、創立55周年記念パーティが開催されました。

パーティには、地元ガバナーやご来賓、会員ご家族を含め約100名が出席していました。海外姉妹クラブとして台北北西RCから約10名、マレーシアのブデュRCからファミリーで約15名、台北北西RCの姉妹クラブの茅ヶ崎RCから5名が出席しておりました。

また、現在申請中のデュマガット部族の代表者としてディディ先生はじめ少女達もご招待されていました。

マンダロンRCは現在会員は男性ばかりの40名との事で、トニー・プヤットPGもご夫妻で出席されていたり、我々招待客を大歓迎して下さいました。



ガバナー立会のもと姉妹クラブ更新締結

